

講 新築落成御礼祭文

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に慎んで申し上げます

親神様には朝な夕な私達子供の上に親心深くお働き下され洵に感謝の念に堪えません 殊には 市 区

町 丁目 番地なる 講に於いては 早くよ

り家族ぐるみ信仰の道を学ばれ 日々陽気に銘々の立場から真剣にお通り下されて居りましたが 長年のつとめここに稔って この度 市 区 町 番地 号なる 坪の晴れやかな高台の上に木造瓦葺二階建壱棟 坪なる住宅を新築され去る 月 日恙なく移転を完了されました

つきましては今日を吉日とその落成の御礼づとめをつとめさせて頂き 一同打ち揃って改めて親神様の深い親心に感謝申し上げる次第でございます

更には喜びの今日を新たな首途として木の香新しいこの住宅を心よく使わせて頂き ます／＼喜びの心を運び喜びの声をかけ陽気ぐらしの雛形家庭となつて その理を周囲にうつし進んでにいがけお救けにも心を配つて 親神様の思召にいよ／＼添わせて頂きたいと念願させて居ります

どうか親神様にはます／＼ 家の家族の上に

はもとより 講を通してなされる人救けの上にも充分お働き下され 一日も早く真正の平和世界が訪れますようお導きの程を慎んで御願い申し上げます